

「アオイゼミ」を運営する 教育ITベンチャー企業の Z会グループ入り

葵

例えば、葵の持
つ4000本以上

の映像授業、Z会
の教材、グループ

の栄光ゼミナール
が持つ中学・高校・

通信教育の株式会社Z会
(静岡県長泉町、藤井孝昭
社長)と、中・高生向けに
オンライン学習塾「アオイ
ゼミ」を提供する株式会社
葵(東京都新宿区、石井貴
基社長)は、葵がZ会の1
00%子会社となり、Z会
グループに参画すること
を発表した。

「アオイゼミ」は、12月5
日現在で登録ユーザー数が
40万人を超え、有料のプレ
ミアムプランの新規加入者
数は、昨年同期比で30
0%以上に伸びており、今
後さらなる加入者数の増加
が見込まれている。

そんな中、葵はなぜZ会
グループへの参画を決めた
のか。葵の石井貴基社長は、
「創業から5年間ベン
チャー企業としてやってき

ましたが、教育というのは
ノウハウの蓄積、コンテン
ツの生産を独自でやり切る
のは時間がかかります。ま
た、オンライン学習サービ
スにも様々な業種からの参
入もあります。その中でナ



株式会社葵 代表取締役 石井貴基氏

ンバーワンのサービスを目
指すために、Z会あるいは、
栄光グループのリソースを
活用させていただくことを
決めました」と、その理由
を話す。

Z会グループに葵が加わ
ることによって、様々なシ
ナジーが予想される。

また、グループ以外の
学習塾に教材を販売して
いるエデュケーションナル
ネットワークは、デジタル
教材の開発に葵が持つ
開発力を生かすことがで
きるほか、教務などにお
けるICTの利活用に、
アオイゼミのオンライン
で培ったノウハウが使い
えることも大きい。

来春以降には、共同で
立ち上げる新規事業の
計画も進んでいる。Ed
Tech(教育系ITベ
ンチャー)企業である葵
のZ会グループへの参
画は、新たな業界再編の
嚆矢となるか。注目が
集まる。

株式会社中萬学院(横浜
市港南区、中萬隆信社長)
が展開する個別指導塾「C
Gパーソナル」や、株式会
社ウイザス(大阪府中央区、
生駒富男社長)が展開する
学習塾「第一ゼミナール」
や個別指導塾の「ファロス」
で、タブレット学習用アプ
リケーションを開発する株
式会社メイツ(東京都新宿
区、遠藤尚範代表)が提供
する「学習塾専用英検®ア
プリ」の採用が決まったこ
とを明らかにした。

タブレット学習用アプリの 「学習塾専用英検®アプリ」で続々導入

中萬学院やウイザスなどで

を開くためには、英検指導
カリキュラムを用意し、英
検指導ノウハウを持つ講師
を揃え、配点が高いリスニ
ング対策環境を整えるなど
様々なハードルを乗り越え
なければならぬ。「学習
塾専用英検®アプリ」は、
講師の負担を抑えて英検対
策講座を開くことができる。

講師は主に進捗確認とや
る気を出すサポート役だ。
講師は学習の進捗を確認、
生徒のやる気を引き出す声
掛け、生徒が解説を読んで
いるときの質問対応という
役割を担当する。

メイツによると、「生徒
は自立学習で勉強を進めて
いくため、講師は生徒1人
あたりに対する対応時間が
軽減し、1回の指導(90分)
で、20人程度までの生徒指
導が実現する」という。

通常、学習塾が英検講座

017年12月からコースを
開講し、同年度第3回英検
までに「CGパーソナル」
のうち29教室で、第一ゼミ
ナール全教室とファロス個
別指導学院の一部教室で
は、タブレットを用いた英
検指導講座で使用する。

通常、学習塾が英検講座